

オレンジブック 2023 年版 第 1 刷 ④衛生 訂正表

2022 年 6 月 21 日現在

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

ページ	箇所	訂正前	訂正後
368	問 31 問題文	食品の安全に関わる法制度に関する記述のうち、正しいのはどれか。 <u>2つ</u> 選べ。	「食の安全性」を確保するための法制度に関する記述のうち、正しいのはどれか。 <u>2つ</u> 選べ。
	問 31 問題 選択肢 1	ポジティブリスト制度により、国内で流通しているすべての農薬について、食品中の残留基準が個別に設定されている。	食品安全基本法において、消費者は食の安全性に積極的役割を果たすことが求められている。
	問 31 問題 選択肢 2	HACCP とは、食品製造における最終製品の抜き取り検査による衛生管理の方法である。	食品衛生法において、食品に触れる器具、容器包装、洗浄剤、及び乳幼児が口にするおもちゃは規制・措置の対象とはならない。
	問 31 問題 選択肢 3	特定保健用食品の関与成分の健康影響は、食品安全委員会が評価を行う。	HACCP とは、食品製造における最終製品の抜き取り検査による衛生管理の方法である。
	問 31 問題 選択肢 4	食品表示法は、JAS 法、食品衛生法、健康増進法の食品の表示に関する規定を統合して、包括的かつ一元的にしたものである。	食品表示法において、厚生労働大臣により食品に関する表示の基準が定められている。
	問 31 問題 選択肢 5	食品添加物の規格や使用基準は、食品安全基本法で定められている。	食品表示法において、食物アレルギーの発症数が多い、あるいは症状が重篤となる 7 品目を特定原材料と定め、表示を義務付けている。